

“On the Mountain(s)” or “in the Mountain(s)” (1)

白 谷 敦 彦*

0. 序

本論文は“on the mountain”という表現 (mountain が単数形) と “in the mountain” という表現 (同様に mountain が単数形) の違いを取り扱う。例えば I was walking on/in the mountain というような表現である。前置詞 on が使われたときと in が使われたときで違いがあるのか、あるとすればどのような違いかを明らかにするのが目的である。このような研究をしようと考えた理由を述べておこう。英語学習教材に次のような問題があった。4つの選択肢から選んで空所に前置詞を入れて文章を完成させるというものである。

We are building a new hotel _____ the mountains.

- (a) on (b) in (c) at (d) of

解答は (b) in であり、次のような説明がなされていた。

ある特定の地域一帯を示す場合には in を使います。on は1つの山を示す場合にだけ使うので他の選択肢は正しくありません。

* 福岡大学人文学部教授

この説明は正しいのだろうかという疑問を持った。具体的には次のような疑問が生じた。

①「on は1つの山を示す場合にだけ使う」というのは正しいのか。

②問題文の mountains が単数の mountain であれば1つの山を表すことになるのでこの問題の場合 on でもいいのか。

このことを調べるには2段階の研究が必要となる。まず mountain が単数形での“on the mountain”と“in the mountain”の違い、そして複数形での“on the mountains”と“in the mountains”の違いを明らかにすることである。British National Corpus World Edition（以下 BNC と表記）をコーパスとして用いて検索をおこなってみると、次のような結果であった。¹

“on the mountain”：54 例

“in the mountain”：9 例

“on the mountains”：18 例

“in the mountains”：198 例

単数形の場合は on が用いられることが多く in はごくわずか、複数形の場合は逆に in が用いられることが多く on は少数である。上の①の「on は1つの山を示す場合にだけ使う」は正しいようだ。単数形の mountain では on the mountain となり、複数形の mountains では in the mountains となるのが普通だと言えそうである。さて、研究の手順であるが、本論文では mountain が単数形での“on the mountain”と“in the mountain”の違いを取り扱うこととしたい。複数形での“on the mountains”と“in the mountains”の違いについては稿を改めたい。そしてその後で改めて上記の学習参考書の問題について総括したい。本論文の分析は次のように進める。先に述べた BNC の例文を用い、表現している意味の違いにより次のような6つのグループに分ける。

1. 山にいる人間、動物
2. 人間、動物が山で何をしているかを表現したもの
3. 山のある地点
4. 山に在る自然物
5. 山に在る人工物
6. 自然現象

そしてそれぞれのグループで on と in を比較してゆく。ではさっそく例文の分析に移ろう。先に述べた「単数形の mountain では on the mountain となり、複数形の mountains では in the mountains となるのが普通である」ということは現時点では仮説としておきたい。

1. 山にいる人間、動物

この節では山にいる人間や動物が描写されている表現を集めて比較する。まずは on の例を挙げる。(山にいる人間や動物を表す名詞句を四角で囲んでわかりやすくする。例文の後に括弧で囲んで記すアルファベットと数字は BNC の出典のファイル名である。)

- (1) My friend Sheilagh up **on the mountain** is very nervy (山奥に住んでいる友人の Sheilagh はとても神経質だ) (ADM)
- (2) an old woman **on the mountain** curtsseys to Marco (山に住む年配の女性は Marco にお辞儀をする) (EC8)
- (3) Every veteran and comeback person **on the mountain** ... was delighted by the victory of the 32-year-old Leonhard Stock. (山中に居る退役軍人や帰還兵たちは皆 Leonhard Stock の勝利を喜んだ。) (G2W)
- (4) Yanek, up **on the mountain**, was no nearer remembering what the

sun-god had told him (山にいる Yanek (筆者注: 聖堂を守っている人物) は太陽神に言われたことを思い出そうとはしていなかった。)
(FUB)

- (5) he's still over **on the mountain**... (彼はまだ山に居る) (CJX)
- (6) The team was **on the mountain** (そのチームは山に居た) (CL7)
- (7) she had only been **on the mountain** for two hours (彼女は2時間しか山に居なかった) (HTM)
- (8) he had intended being **on the mountain** for just one day (K5D)
- (9) there were only two other teams **on the mountain**. (山に居たのは他に2チームだけであった) (ECG)
- (10) there is nobody in the area, let alone **on the mountain**... (そのエリアには誰も居なかった。まして山には誰も居なかった) (ECG)
- (11) there's a monster **on the mountain** (その山にはモンスターが居る)
(CA3)

(1) - (4) では“名詞句 + mountain” + 動詞という構文で用いられており、(5) - (8) は主語 + be 動詞 + mountain という構文で用いられており ((8) は be 動詞の前に intend があるが)、(9) - (11) は there is 構文で用いられている。山に居る人間はこれこれこうこうだ、とか、人間や動物が山に居るということが表現されている。In の例は次の1例のみである。

- (12) Perhaps [a fox may be] up ... up **in the mountain**. (狐は多分山に生息しているだろう) (HER)

1 例のみでは何とも言えないが、(12) は構文から言うと (5) - (8) に相当する。

2. 人間、動物が山で何をしているかを表現したもの

この節では人間や動物が山で何らかの行動をしていることが表現された例を取り扱う。まず on の例を挙げる。行動をある程度グループ分けできるものについてはそのようにしてみる。

山に行く、山に登る、山を歩く (ほかに足を使った動作など)

- (13) Nordic ski touring can be enjoyed ... simply by *going high on the mountain*. (山に行く) (CG1)
- (14) *Go ask it on the mountain*. (山に居る人の所に行って尋ねよ) (H0M)
- (15) they had *arrived on the mountain*. (山に到着した) (G1X)
- (16) *Perched on the mountain* close to the main square of Ravello, guests here can look out over the highly productive vineyards (山のある地点に立ってそこからブドウ畑を見渡す 筆者注：足を付けるという点でこのグループに近いのでここに挙げておく) (ECF)
- (17) I had total confidence ... when we *climbed on the mountain*. (山登りをする) (CHH)
- (18) they *sprawled on the mountain*, bewildered (這い回る) (HNP)

時間を過ごす、暮らす

- (19) they're going to *spend* the night **on the mountain**. (時間を過ごす)
(AS3)
- (20) They would be obliged to *spend* two nights **on the mountain** (時間を過ごす) (G1X)
- (21) He would have *spent* a lot less time **on the mountain** (時間を過ごす)
(K5D)
- (22) We got only two hours *sleep on the mountain* (寝る) (AR7)
- (23) he *had had a peaceful life* of it with Yanek, up **on the mountain**. (平和

な生活を送る) (FUB)

(24) the gulls *nest*, up **on the mountain**. (カモメが巣を作る) (EFJ)

人に会う

(25) I *met* him **on the mountain** (人に会う) (G0X)

(26) here I *find* you, up **on the mountain** (人を見つける) (FUB)

隠す

(27) They *hide* a number of stone leprechauns **on the mountain** (隠す)
(HGY)

(28) Mightn't the girl be *hidden* **on the mountain**? (隠す) (CJX)

ほか

(29) Richard Layzell *Dancing* **on the Mountain** (踊る) (A4A)

(30) Autumn came and they *picked* bilberries **on the mountain** (植物を採取する) (EFJ)

(31) *Lunch* **on the mountain** is the norm in many areas (昼食をとる) (A5X)

(32) Breavman *lost* a man **on the mountain** (人を見失う) (A0P)

(33) Climbing expeditions tend to *leave* all their junk high up **on the mountain**. (ゴミを捨てる) (CME)

(34) The accident happened after the second, unsuccessful *attempt* **on the mountain**, during the *descent*. (山に降り立つという試みを行う)
(CG2)

(35) Confidence is high among the experienced Darc Star team hoping to be the first UK successful *attempt* **on the mountain** in winter. (筆者注：エベレスト登山のことを言っている) (CBE)

(36) harsh environment *experienced* **on the mountain** (つらい経験をする)
(CJ6)

(37) Atrakhasis ... *offered* sacrifice **on the mountain** (生贄を捧げる) (EFT)

- (38) But there was a good feeling up **on the mountain** that day. (良い気分になる) (ECG)

In の例は次の 2 例だけである。

- (39) A day we *go* **in the mountain** (山に行く) (KBW)
(40) He cried, “*Bury* me in the womb, **in the mountain**, in the belly of the mountain.” (山に埋める) (ADM)

(39) は on の例の (13) (14) と同じ動詞 *go* が用いられているが、BNC の例文の出典箇所の前後の文脈にあたっては on と in の使い分けのヒントになるようなものに出会うことはできなかった。(40) に関しては、埋めるから in が用いられているのではないかと思われたが、on の例の (27) (28) は *hide* なのになぜ山の内の方を表す in ではないのかという疑問が生じ、これについても on と in の使い分けについて断定的なことは何も言えない。

3. 山のある地点

この節では山のある地点が表現された例を取り扱う。まず on の例を挙げる。(山のある地点を表す名詞句を四角で囲んで示す。)

- (41) The highest point **on the mountain** was ... to be gained that way
(APU)
- (42) I ... admire the superb view from my vantage point high **on the mountain**. (CL7)
- (43) we didn't wait for the show, wanting an early start for one of the best lines **on the mountain**. (CL7)

次に in の例を挙げる。

- (44) Up **in the mountain**, the Bible belt was drenched (聖書地帯が水浸しになった) (FAJ)
- (45) Sometimes she had to have water fetched from miles up **in the mountain**. (上流で水を汲んでくる) (FAJ)
- (46) Some may not find suitable lodging until they get 4,500 feet up **in the mountain**. (F9F)

(41) は一番高い地点、(42) はそこに立つと見晴らしがすばらしい地点、(43) は線であることが (42) と異なるだけで、見晴らしが一番良い線状の所である。In の例の方は (44) は聖書地帯、(45) は数マイル上方の区域、(46) は 4,500 フィート上方の区域が表現されている。(41)(42) は point ということばが用いられていることからわかるように点的な地点を表しており一見 in とは異なるように思われたが、(43) では line が用いられていて線的な地帯が表現されており、これは in と共通している (例えば (46) なら 4,500 フィート上方という線的な地帯、区域。(45) なら数マイル上方という線的な地帯、区域)。このグループは 3 例ずつあるが、on と in とで違いはないようである。

4. 山に在る自然物

次に山に存在する自然物について見てみよう。まず on の例である。(山に在る自然物を表す名詞句を四角で囲んで示す。)

- (47) We have as many lovely things here as **on the Mountain** of Butterflies (B1F)
- (48) After the rainy season, the berries high **on the mountain** were really

yummy. (B7J)

- (49) zigzagging nose down **on the mountain** (HNU)
- (50) The local community ... depend on water from streams **on the mountain** for their water supply (CDD)
- (51) He is descended directly from Kidongoi ... who was given supernatural powers **on the mountain** by Ngai. (FAJ)

(47) は山に存在するもの (lovely things とは文脈を見てみると生物や生物に付随するもの (例えば蜘蛛や蜘蛛の巣) を指す)、(48) は山になる果物、(49) は地形としての山の一部分、(50) は山中を流れる小川、(51) は目には見えない山のパワーが表現されている。まとめると (47)(48) は山に存在する動植物、(49)(50) は地形的な山の一部分、(51) は山に存在する目に見えないものということになるだろうか。では in の例を見よう。

- (52) Between them, and the black, tunnel mouth, was a cleft **in the mountain**. (EFJ)
- (53) She thought she would pray to the power **in the mountain** to stop the pain (G0S)

(52) は on の例 (49)(50) と同じように地形的な山の一部分である。On と in とを比べると、nose は輪郭部分での山の一部分であるし、stream は山の表面を流れている水であるから表面的と言えよう。従って on が用いられたのではなからうか。In の例の cleft は裂け目であるから、山の表面ではなく内部まで入り込むものである。従って内部を表す in が用いられたと考えられるが、これだけでは断定することはできない。(53) では on の例の (51) と同じように山のパワーが表現されているが、違いは汲み取れない。

5. 山に在る人工物

次に山に存在する人工物について考察しよう。(山に在る人工物を表す名詞句を四角で囲んで示す。)

- (54) His cottage is up **on the mountain** and he'll be grazing up there (筆者注：彼は山小屋に住んでおり家畜を飼っている) (CJX)
- (55) The Mas Rose had no gas, no electricity, no running water, but *it* was **on the mountain**, it had a spring, the air was pure (The Mas Rose : フランスの観光地) (FET)
- (56) Yet here **on the mountain** in the last decade of the century, there is a supermarket of discount religions. (FAJ)
- (57) the coal crisis is so acute that steam locos **on the mountain** could become just a memory (蒸気機関車) (CJ6)

山小屋、観光地、スーパー、蒸気機関車が表現されている。In の例は次の1つである。

- (58) We went to this restaurant one night up **in the mountain** ... we walked in and there was all these people (山中のレストラン) (KCP)

(58) は on の例で言うと建物という点で (56) に相当するであろうか。この両者を比較しても on と in の差異は感じられない。

6. 自然現象

次に自然現象を見よう。In の例はなかった。(自然現象を表す名詞句を四角で囲んで示す。)

- (59) There was **sun** **on the mountain** above them, but the town was in shadow (EFJ)
- (60) **Shadows** **on the Mountain** (EWH)
- (61) they go out in **the mist** **on the mountain**. (AB5)
- (62) **Fire** **on the Mountain** (Kenya) (G22)
- (63) When she calls out, “**Fire** **on the mountain!**” (G22)

太陽の例 (59) では、日光が山肌に降り注ぐ様子が表現されている。太陽が照らせば陰になる部分もあるので shadow も山肌に見られることがある ((60))。 (61) では水滴を含む気体の固まり (mist (霧)) が山肌に接触する様子が描写されている。これらも山肌を覆うものと認識されるものである。火も山肌を感じさせるものであろう ((62), (63))。これらは山肌、つまり山の表面を感じさせるものであるから on が選ばれたのであろう。

7. まとめと今後の課題

これまでの考察をグループ別にまとめてみよう。

1. 山にいる人間、動物

on は 11 例、in は 1 例のみ。差異不明

2. 人間、動物が山で何をしているかを表現したもの

on は 26 例、in は 2 例のみ。差異不明

3. 山のある地点

on, in とともに 3 例ずつ。差異不明

4. 山に在る自然物

on は 5 例、in は 2 例。差異不明

5. 山に在る人工物

on は 4 例、in は 1 例。差異不明

6. 自然現象

on は 5 例、in はなし。on は表面（山肌）を表現

以上、mountain が単数形での “on the mountain” と “in the mountain” の違いについて考察してきた。In の例はわずかで、グループ 1~5 では on との明確な違いを見つけることはできなかった。グループ 6 では in の例はなかった。このことから考えるに、序節で立てた仮説の前半部分（単数形について述べた部分）の「単数形の mountain では on the mountain が普通である、つまり前置詞は on が用いられるのが普通」は正鵠を射ていると言ってよからう。

次の論文では複数形での “on the mountains” と “in the mountains” の違いについて考察を行う。今回の論文では “前置詞 + the mountain” という句でどのようなことが表現されるのかという類型を示したという点で一歩を踏み出すことができたと思う。

注

1. British National Corpus World Edition は、1 億語のイギリス英語の書き言葉（90%）と話し言葉（10%）の品詞標識付きコーパスであり、大半は 1990 年代のテキストである。なお、コンコーダンス・ソフトは TEXANA Learning Edition Ver. 1.61（赤瀬川史朗氏による）を用いた。また、引用例への斜字、太字、四角での囲みなどの施しは筆者によるものである。

主要参考文献

- Brugman, Claudia. 1988. *The Story of ‘Over’: Polysemy, Semantics, and the Structure of the Lexicon*. New York : Garland.
- Coventry, Kenny R. and Simon C. Garrod. 2004. *Saying, Seeing and Acting: The Psychological Semantics of Spatial Prepositions*. Hove and New York : Psychology Press.
- Herskovits, Annette. 1986. *Language and Spatial Cognition: An Interdisciplinary Study of the Prepositions in English*. Cambridge : Cambridge University Press.
- 河上誓作 編著. 1996. 『認知言語学の基礎』東京：研究社出版.
- Lakoff, George. 1987. *Women, Fire, and Dangerous Things: What Categories Reveal about the Mind*. Chicago : University of Chicago Press. [ジョージ・レイコフ (池上嘉彦, 河上誓作 ほか訳). 1993. 『認知意味論』東京：紀伊国屋書店.]
- Tyler, Andrea and Vyvyan Evans. 2003. *The Semantics of English Prepositions: Spatial Scenes, Embodied Meaning and Cognition*. Cambridge : Cambridge University Press.